C-12「電車、バス、クルマ・・・どれがエコ？」

～地球にやさしく、人にも便利な、かしこい乗り物の選び方を考えよう～

講義担当：都市整備局交通政策部交通企画課

講座対象者	□小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　□中学生　□高校生　□大学生　□地域一般		
授業活用例	小学校4～6年生　社会　理科　総合学習		
関連のあるSDGsのゴール	11、13	オンライン授業	■可（要調整）　□不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	9 時～17 時		
年間実施上限数	10 校程度		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■（講義資料が投影できる教室や体育館、視聴覚室　等） ■ワークショップ（同上） □自然体験（　　）		
講座所要時間	80～90 分程度（相談に応じて調整可能）		
実施条件、必要な準備等	パソコンおよびプロジェクター等の資料が投影できる機器をご準備ください。		

講座内容
1　講座の目的・ねらい 自家用車、バスなどの公共交通などいろいろな乗り物と地球温暖化との関係を学び、地球にやさしく、人にも便利な「かしこい移動」のしかたを考えます。 2　内容 （1）座学　知る（約 30 分） ・地球温暖化のしくみや、横浜市の二酸化炭素排出の現状、乗り物と地球温暖化との関係、いろいろな乗り物の長所と短所、公共交通の現状などをクイズ形式で楽しく学びます。 ・教材はスライド（パワーポイントを中心に、学習漫画リーフレットを使用します。より身近に感じてもらうため、パワーポイントは小学校近隣の地図などを用いて作成します。 ・クイズや自分の考えを発言する機会を設け、児童自ら参加する雰囲気を作ります。 （2）グループワーク　考える（約 40 分～） ・「交通すごろく」を通して、公共交通とクルマの役割の違いや問題点を考えます。 ・自分たちの日常生活の中での行動が、地球環境への影響や渋滞などに関係している事を理解します。 ・社会や環境のことなどを考えて、目的や状況に応じて移動のしかたを選ぶことを学びます。

問合せ先（団体名：　都市整備局交通企画課　　TEL：045-671-4128
メールアドレス：　tb-bus@city.yokohama.lg.jp　　）